

令和6年度 浜松特別支援学校 小学部について

1 小学部の児童・職員数 (R6. 8. 1現在)

	児童数	教員数		児童数	教員数
1年	17人	9人	4年	25人	10人
2年	24人	10人	5年	15人	7人
3年	27人	11人	6年	14人	7人
児童数 122 教員 60 (部主事・級外含む)					

2 小学部の教育活動について

(1) 学部目標

○物・こと・人との関わりを楽しみ、好きなことを増やし、身の回りのことに自分から取り組む人を育てる。

(2) 具体的な目標

身体的発達 (体づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身辺処理に必要な基本動作ができる。 ・ 安全について意識することができ、進んで身体活動に取り組むことができる。
精神的発達 (意欲づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろなことに興味・関心をもち、自らやってみようとすることができる。 ・ 願いや目標をもち、学びの過程を楽しむことができる。
社会的発達 (仲間づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感じたことや意思を伝えたり、挨拶や感謝の気持ちなど相手を意識して伝え合ったりすることができる。 ・ いろいろな場面で友達との関わりをもつことができる。 ・ 集団のルールを理解して行動することができる。

(3) 学部経営の重点

- ・ 学習指導要領に基づき、低学年・中学年・高学年の一貫性があり、中学部へつながる教育課程
- ・ 問題行動への早期支援の徹底。保護者、関係機関との連携のスタート
- ・ 保護者との協力体制づくり

(4) 学年集団の目標

○1年生、2年生 (低学年) ……学校生活の入口

- ・ 可能性を広げ、意欲を育てる。「楽しい！やりたい！」と思うことをたくさん見つける。
- ・ 身体づくりの基礎。全身を使った「大きな動き」、手先を使った「細かな動き」などを体験し、体を動かす楽しさを味わう。
- ・ 身辺自立の基礎。少しでも一人でできることを増やす。
保護者……お子さんの障害について知ろう。これからの生活を考えよう。

○3年生、4年生（中学年）……学校生活の充実

- ・得意なことを見つけて自信をつける。「やった！できた！」と思うことを増やす。
- ・仲間づくりの充実。大人だけでなく、友達と一緒に活動する喜びを味わう。
- ・身辺自立の確立。自分に合ったやり方を見つける。
保護者……より良い支援方法を考えよう。思春期に備えよう。

○5年生、6年生（高学年）……中学部へつなげる

- ・自信をもって最後まで取り組む。「～のために～する」ことで得られる達成感や成就感を積み重ねる。
- ・集団活動へのより良い参加。集団の中で役割を果たす経験をする。
- ・身辺自立の完成。（年齢相応のやり方を身に付ける）
保護者……将来を考えよう。（親離れ子離れ）



(5) 主な学習内容

ア 生活単元学習

- ・児童の生活上の目標や課題に沿って活動することで、自立や社会生活に必要な力を身に付けることをねらいとする。
- ・遊びや制作などをとおして、意欲を育み、体をつくり、社会性を育てる。

イ 日常生活の指導

- ・児童が生活に見通しをもち、日常生活の諸活動を自分の力で処理できるように実際の生活を通して行う。
- ・着替え、靴の履き替え、排せつ、手洗い、掃除などの内容があり、個々の実態に合わせて指導する。

ウ 自立活動

- ・得意なことを中心に苦手なことや困難なことにも取り組む中で、できることを増やしたり、よりスムーズに集団に適応したりすることを目指す。
 - ・週1時間の小グループによる課題別の学習に取り組み、学校生活をはじめ生活全般で活用できるようにすることを目指す。
- *ア～ウの他に、国語・算数、音楽、図画工作、体育の教科学習を行っている。